

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新潟西校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる指導員又は保育士を2名以上配置（常勤）しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関の扉が重くガラス張りであり、ケガ・事故に繋がる可能性が高い為、常時開放状況で固定しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			朝礼・終礼以外にもミーティングの機会を設け、日々の業務について話し合いを行います。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査を行い、業務改善に繋がっています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社HPで公開
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後必要に応じて実施の検討をします。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			発達支援研究所主催の研修を主とし、地域開催の研修に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			支援後のフィードバックを通して、情報収集を行い、全体で共有しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			統一したアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		必要に応じて児童発達支援管理責任者を中心に全員で検討しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動が固定化しないように情報共有しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		お子さま、保護者様とのお話をもとにニーズ把握を行い、期間に合わせた課題を考えています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			基本は個別療育とし、不定期の小集団イベントを通してお子さまの成長に伴う新たな課題を見つけ、作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		朝礼・終礼以外にも打合せの時間を設けます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		朝礼・終礼以外にも打合せの時間を設けます。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を作成し、次回以降の支援内容の検証・改善としています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者様や相談員と相談して判断している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			成功体験による自己肯定感の向上、自己選択
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加できない場合には、情報共有した上で指導員が参加します。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			支援情報提供書や電話などで情報共有や交換を行い、必要に応じて会議などを開催しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当児童なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			支援情報提供書や電話などで情報共有や交換を行い、必要に応じて会議などを開催しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			支援情報提供書や電話などで情報共有や交換を行い、必要に応じて会議などを開催しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		支援の質の向上の為、積極的に研修等に参加できるようにしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	集団の場や顔見知りでないお子さまとの交流が難しい。今後機会があれば検討してまいります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			可能な限り、積極的に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援後のフィードバック、必要に応じて事業所内相談支援も行っています。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		支援後のフィードバック、必要に応じて事業所内相談支援も行っています。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際に分かりやすいように事例を挙げながら説明しています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			主に支援後のフィードバック時に相談対応しています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後機会があれば検討および実施してまいります。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			いただいたご意見に対しては、社内フローを定め、迅速かつ適切に対応しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		教室内に活動内容やイベントのご案内等を掲示しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報が記載された書類は鍵付き倉庫に保管。イベント時に写真撮影する場合には保護者様の許可をいただいた上で顔を隠す等の処理をしています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			視覚的にも見えるように掲載等し、合理的配慮の点についても尽力しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後地域に対して『開かれた教室』となるように、イベント内容等を検討してまいります。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月1回の避難訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			マニュアルを策定し、研修を実施しています。また、お子さまによって該当となる場合には保護者様へ説明および同意をいただく旨を契約時にもお伝えしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	きらりでは食事提供無し。食物アレルギー以外（鼻炎など）については共有しております。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起きた際には報告書を作成し保管しています。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新潟西校

保護者等数（児童数）：40名 回収数：34名 割合：85%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	2		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	29	5		(ご意見) 専門性が適切かどうかは分からない。 (対応) 勤務体制上、担当制とすることは難しいですが体制は整えています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	13	2	(対応) 賃貸契約の内容上、ご要望全てに対応できていない事もありますが、可能な範囲で対応することもできる為、ぜひお声がけください。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	34			
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	32	2		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	13	13	(対応) 集団の場や顔見知りでないお子さまとの交流が難しい。今後機会があれば検討してまいります。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	34			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	34			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	2		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	18	10	(対応) 保護者様同士が交流できるママカフェのような機会を設けたいと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	7		(対応) いただいたご意見に対しては、社内フローを定め、迅速かつ適切に対応しています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	1		

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	32	2		(対応) 玄関前スペースには活動内容やイベントの案内等の掲示スペースがあり、SNSを通じて活動の様子をご覧いただけます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	33	1		(対応) 利用者様の個人情報に関わるものは十分に注意して取り扱っております。気になる点がございましたら、お申し付けください。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	1		(対応) 保護者の皆様にもより分かりやすいように検討してまいります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	5	1	(対応) 月1回の避難訓練を実施しています。玄関前の掲示スペースにも掲示していますので、ご覧いただき、ご意見をいただけますと幸いです。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	26	6		(意見) ・日によって気持ちが違いますが、楽しく活動出来ていると思います。 ・本人が頑張りたいと思える課題の時は意欲的に取り組み、本人も『出来た』と満足しているように感じます。 (対応) きらり新潟西校の通所が楽しみ、と感じていただけるよう、努めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	32			(対応) 今後も保護者様とお子さまにご満足いただける事業所を目指して努めてまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。